

一般質問
10名の議員登壇

市政を問う

1. ^{みやさこ}宮迫 ^{まさる}勝 議員 P10

○小中学校の普通教室にエアコンを
○道路行政について

○末吉小のトイレについて
○地域おこし協力隊について

2. ^{うみの}海野 ^{りゅうへい}隆平 議員 P11

○危険ブロック堀と安全対策について
○全国学力・学習状況調査の結果と学力向上の取組みについて

3. ^{ひさなが}久長 ^{とらお}登良男 議員 P12

○市営住宅について ○人口対策について ○福祉教育について

4. ^{さこ}迫 ^{すぎお}杉雄 議員 P13

○商工業振興について ○地域コミュニティの向上について
○人材派遣について

5. ^{とくみね}徳峰 ^{かずなり}一成 議員 P14

○各市有施設は包括的な管理と運営を ○障害者の雇用について
○市の教育行政の推進を

6. ^{いまつる}今鶴 ^{はるのぶ}治信 議員 P15

○農業用廃プラスチックの回収について ○不妊治療について
○農業公社について

7. ^{ふちあい}湊合 ^{まさあき}昌昭 議員 P16

○全国学力・学習状況調査の状況について ○森林事業の状況について
○市内図書館の利用状況について

8. ^{おおかわうち}大川内 ^{とみお}富男 議員 P17

○財部駅前屋台村について ○マインドロードと市道清掃について
○教育行政について

9. ^{まつのした}松下 いずみ 議員 P18

○県・市道について ○曾於市財部町における夏の催事について
○子育て支援について ○大川原溪谷について

10. ^{いわみず}岩水 ^{ゆたか}豊 議員 P19

○旅館・ホテル施設誘致について ○鳥獣被害対策について
○水道事業について

すべての普通教室にエアコンを

市長／財政的裏付け等教育委員会と詰めて
検討していきたい



宮迫 勝 議員

問 本年4月に文科省より、「学校環境衛生基準」に関する通達があったが、どんな内容か。

教育長 今回、教室の温度は17度以上、28度以下が望ましいとの通達があった。

問 現在曾於市の小中学校の普通教室で、エアコンが設置されているのはどこか。



扇風機よりもエアコンを

教育長 市内150の普通教室で財部小1、財部中1、大隅中2の4室で2・7%である。

問 すべての教室にエアコンを設置した場合の予算額はいくらか。

教育長 約3億4千万円と試算している。

問 市長はエアコン設置について、もっと教育委員会と議論すべきではないか。

市長 財政的な裏付け等、総合的に教育委員会と詰めて検討していきたい。

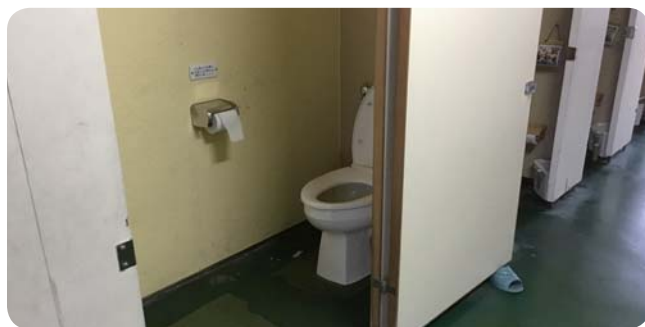
末吉小のトイレ改善を

問 末吉小の女子児童の洋式トイレの数が足りない。増設を。

教育長 平成31年度に8基のトイレ洋式化を計画している。

問 今の子ども達には、和式のトイレは使いづらい。8基と言わずすべて洋式化すべきだ。

教育長 変更可能か再検討したい。



洋式トイレが一基だけ。増やしてください

道路行政

問 財部の市道沿線の住民から、大型車通行での振動・騒音解消の要望があった。対策は。

市長 舗装改修を計画している。速度規制は再度公安委員会に要望したい。道路拡張の要望は、地権者等の同意が必要なので今後検討したい。

地域おこし協力隊

問 地域おこし協力隊の課題は何か。

市長 運用改善や任期満了後の支援体制が重要である。

問 定住化の支援策は。

市長 起業は望まないが、定住を希望される隊員には、市役所内外での就職活動を支援したい。

「エアコン設置」は
子どもたちの
強い願いです。

ちょっと
ひとりごと



海野 隆平 議員

危険ブロック塀と安全対策は

市長／老朽化したブロック塀は
解体しフェンスを設置したい

問 文部科学省より教育委員会に対し学校内、通路、学校近辺の塀の安全性について調査依頼があったと思うが。

教育長 6月19日、文部科学省、国土交通省より安全対策を行うよう依頼があった。

問 調査結果はどうであったのか。

教育長 調査の内容は、ブロック塀は高すぎないか、厚さは十分か、控え塀があるか、基礎があるか、老朽化で亀裂や傾きなどです。危険なブロック塀のある学校が9校あった。

問 学校内外、近辺の塀の安全性については、いつ調査されたか。



学校敷地内のブロック塀

教育長 市内全小中学校の学校敷地内については、6月25日～7月2日までの間に計6日間調査した。通学路については、各学校4月～9月までの間で確認している。

問 どのような対策を講じたか。

教育長 学校敷地内のブロック塀は、早急に解体し、フェンスを設置したい。

学力向上の取り組み

問 県内小中学校の全国学力・学習状況調査の結果は。

教育長 「小学校算数A」のみが全国平均と同じで、他は、1%～3%下回っている状況で、県全体の児童生徒の学力は、依然としてやや低い状況が続いている。

問 本市における小中学校それぞれの結果は。

教育長 小学校では、理科は県平均より1%低く、その他は4%低い。中学校は、理科が県平均より3%低く、国語A・B、数学Aが4%、数学Bが6%低い。

問 今後の改善点は。

教育長 各学校が取り組んでいる「授業改善」を更に推進していく必要がある。

新教育長、
子ども達の学力向上
期待していますヨ。

ちょっと
ひとりごと



全国学力・学習状況調査報告書



用途廃止の住宅



久長 登良男 議員

市営住宅の用途廃止(取り壊し)計画は

市長／平成39年度までの10年間の計画に沿って実施している

問 用途廃止をしなければならぬ一番の理由は何か。

市長 耐用年数超過及び耐震性の理由から安全性が確保出来ないと判断した場合に計画する。

問 今回該当する団地数はいくらか。

市長 市営住宅11団地、市有住宅8団地である。建て替え計画の市営住宅4団地である。

問 対象となる戸数は何戸か。

市長 市営住宅67戸、市有住宅11戸に通知をした。建て替え住宅95戸に通知をした。

問 用途廃止に伴い意向調査の回答は。

市長 他の市営住宅への転居希望が多く、建て替え予定の団地で引き続き居住の希望が多かった。

問 取り壊し後の土地の活用計画は。

市長 公園や広場などの活用、地域の活性化や定住促進を図る計画である。

福祉教育

問 コミュニティ・スクールの基本的な考えは。

教育長 保護者や地域住民が一定の責任を持って運営に参画する仕組みの学校である。



中学生と交流のひまわり畑

人口対策

問 人口対策の基本的な考えは。

市長 雇用の創出・交流人口増・若い世代への支援・安心な暮らしに取り組む。

問 市営住宅が人口対策に果たしていると思うが認識は。

市長 地域の人口増や活性化に一定の役割を果たしてきた。

自分の事は自分で
地域の事は地域で
考えよう

ちょっと
ひとりごと



迫 杉雄 議員

商店街の振興はまちの元気となる

市長／補助金制度を制定している

問 空き店舗対策について現状は。

市長 空き店舗の現状は、180店舗中29店舗が空き店舗である。

問 商工業後継者育成、店舗改築・新築等の対応指導は。

市長 新規就業者支援対策事業で16名に補助し、新築・改築事業では、9件で415万円を補助している。



開業予定地

問 空き店舗等に対して起業・開業に支援する補助金制度を制定して、市外からの参入で人口増を図るべきであるが。

市長 新規就業者に、月額7万円、後継者に5万円を二年間支給し、新築・改築補助金は事業費の30%で50万円が限度額である。

年間を通して
交流人口を増やせ

問 交流人口(滞在人口)は年間を通じて交流人口増を図る事に取り組むべきであるが。

市長 交流人口の増は重要な課題であり、観光客の入込数の増加を柱として地域コミュニティは地域住民の減少を食い止めることが必要である。



問 地域の空き家対策。自主防災対策等に向けて環境整備を踏まえてコミュニティの向上を目指すべきであるが。

市長 平成28年度に空き家バンク制度を創設し、空き家活用を図りながら地域コミュニティの維持に努めている。防災を意識したコミュニティづくりや自治会統合を進めることが重要である。

まちの発展に人材派遣で
外からの英知を

問 人口対策・企業誘致・商工振興等に対し霞ヶ関等から人材派遣を申請したらどうか。

市長 人材派遣に副市長として、受け入れる考えはない、県や都市部に職員派遣等は考えられる。

交流人口・滞在人口増に
最大の努力をすべき

ちょっと
ひとりごと

教育行政の推進を

市長／施設改善の計画を出したい



徳峰 一成 議員

問 すべての子どもに、基礎学力をつけるための取り組みは。

教育長 個別指導や集団学習に力を入れている。

問 今後、すべての小中学校に、教室を含め空調の設置、トイレの水洗化を、来年3月を目途に改善のための方針と計画を策定するよう、強く要求したい。



空調がない中での授業

教育長 来年3月を目途に、まとめたい。

問 昨年曾於高校の支援に、9種類の約1700万円補助をしている。毎年検証をおこないつつ進めることが大事ではないか。

教育長 そのようにしたい。

問 112名の曾於高校以外の高校生にも、何らかの支援を求めたい。

教育長 検討したい。

各施設は、包括的な
管理と運営

問 市有施設の管理費総額と収入総額は。

市長 昨年度の管理費は13億4千万円、収入総額は4億6千万円である。

問 市有施設のなかで、現在使用不可となっている施設の実態は。

市長 老朽化等で使用されていない施設は、24施設である。



多くみられる、未使用の施設

問 市は各施設の利用や改善計画等について、副市長をキャップに検討委員会を設置すべきではないか。

市長 今後、庁舎内部検討委員会を設置したい。

障害者の雇用

問 市職員、企業、団体の障害者雇用の現状は。

市長 市職員は法定雇用率を達成している。一方市内の主な企業等では20事業所中、昨年は10、今年は6事業所が未達成である。

問 障害者の雇用に、力を入れてほしい。

市長 今後、事業所においてお願いをしたい。

すべての高校生に
何らかの支援策を

ちょっと
ひとりごと



今鶴 治信 議員

農業用廃プラ処分料補助の増額を

市長／1年間現状の補助率で様子を見る

廃プラ処分料（1kあたり）

平成29年度

負担割	塩化ビニール	ポリエチレン
市	0円	2.4円
農家	0円	3円
計	0円	5.4円

平成30年度

負担割	塩化ビニール	ポリエチレン
市	12円	12円
農家	18円	18円
計	30円	30円

問 処理料の大幅値上げの理由は。

市長 平成29年度までは、1次処理して中国へ輸出していたが、再生可能な資源として製品化し輸出しなければならなくなったため、経費が大幅に上昇したことによる。

問 市の負担分を2分の1にできないか。

市長 1年間は、現状で様子を見る。

問 11月も回収できないか。

市長 今年度から11月も回収する計画である。

不妊治療

問 現在の対策は。

市長 医療保険が適応されない不妊治療をうけている夫婦に対し、体外受精・顕微授精に要する費用について10万円を上限に助成している。

問 人口増・少子化対策として補助対象外の人工受精治療にも市の助成はできないか。

市長 現状を調査して前向きに検討する。

農業公社

問 鹿児島県が、国家战略特区の認定を受ければ農業分野における外国人の就農が可能になるが、農業公社で取り組むことはできないか。

市長 県が特区の認定を受ければ、市としても積極的に取り組む予定である。

問 農繁期の人手不足の時期に人材派遣は可能か。

市長 農作業サポート事業として人材派遣も視野に入れている。

少子化対策は
きめ細やかな対策を

ちょっと
ひとりごと

将来のため再造林対策を

市長／県に伐採届の見直しを要望していく



刈合 昌昭 議員

問 伐採後の造林届は。

市長 伐採届に造林計画書まで記入するようになってきている。造林計画では58%が再造林計画されている。実質の再造林は30%以下になっている状況である。

問 今後市の対策は。

教育長 「曾於市学力向上」を合言葉に教職員の資質向上、各学校における校内研究授業や県、市が主催する教職員研修会等を通して、資質・能力を育成する。

問 市内の学校教育方針は。

全国学力・学習調査の状況

市長 県、市、森林組合、民間事業者を交えて協議しており人的協力体制ができないかを検討している。

問 8月12日の新聞掲載を読まれたか。

新聞を読む生徒割合とテストの平均正答率 (%)

小学校 新聞を読む頻度	算数A	算数B	理科
ほぼ毎日読んでいる	72.8	62.3	67.1
ほとんど、全く読まない	61.2	48.7	58.4

中学校 新聞を読む頻度	数学A	数学B	理科
ほぼ毎日読んでいる	74.1	56.5	72.6
ほとんど、全く読まない	65.1	45.8	65.1

*この表は平成30年8月12日付南日本新聞に掲載記事を元に独自で作成したものです。

教育長 新聞を読むほど、正答率上昇との記事が記載されていた。

市立図書館利用

問 図書館の利用状況及び夏休み期間の状況は。

教育長 平成29年度の状況は。

図書館利用者数 (人)

末吉本館	36,384
大隅分館	8,088
財部分館	9,996
合 計	54,468

夏休み期間利用者 (人)

末吉本館	8,215
大隅分館	2,040
財部分館	2,032
合 計	12,287

問 都城市の新しい図書館に行かれたか。

市長 大変開放感があり素晴らしい図書館が出来たと思う。

問 市立図書館のリフォームの考えは。

市長 検討委員会を設置して十分検討する。

みんな新聞
読んでいるかなあ!?

ちょっと
ひとりごと



大川内 富男 議員

小学生の通学は早く市内統一を

市長／市内小学校全校でバス通学が可能か検討

問 合併時、協議会では、どの様に協議されたか。

市長 財部町の遠距離通学補助及びスクールバス運行については、新市において調整し引き続き実施するものとなっている。



2 km以上はバス通学の財部町



遠い所でも徒歩通学の大隅町・末吉町

問 合併して13年が経過しているが財部町のバス通学と、大隅町・末吉町の徒歩通学に非常に不公平感を感じるが。

市長 すべての小学校でバスの運行が可能か検討している。

問 通学を平等にするには3通りある。

①小学校のバス通学を廃止する。

②すべての小学校を無料のバス通学にする。

③すべての小学校を有料のバス通学にする方法がある。

市長はそれを決定できる権限をもっているが。

市長 即・財部町のバス通学を廃止するとか、又全小学校をバス通学にするとかできない所である。

財部駅屋台村

問 屋台村の全体構想は。又、収支計画・開業年月日はいつか。

市長 現段階では全体構想も、収支計画・開業年月日も決まっていない。

問 JRと特急を停めてもらう交渉は。又、鹿児島中央駅、都城駅、財部駅の乗降客数は。

市長 JRとは未だ交渉していない。又、乗降客は、鹿児島中央駅3万4684人、都城駅3286人、財部駅173人である。

問 この様な状況で公約の財部駅屋台村は本当にできるのか。

市長 私としては造りたい。

住民にサービスの不公平を正すのが行政の仕事なんだがなー

ちょっと
ひとりごと



やがて屋台村で賑わうであろう財部駅前の今

財部町における夏の催事

市長／今後の取り組みを強化していく



松ノ下 いずみ 議員

問 どんこ大会で、地元住民によるおもてなしはできないか。

市長 実行委員会で取り上げていく。

問 清流祭りの参加者が少なかったようだ。

市長 あまりない催しなので今後も工夫しながら開催していく。

問 悠久の森ランニング大会でファミリーの部や子どもの部は設けられないか。

市長 実行委員会で提案してみる。



暑さをものともせず

問 各イベントにおいて、交流人口を増やすため特産品の販売や郷土芸能など取り組みめないか。

市民課長 地域の活性化のため、地道に盛り上げていくよう取り組んでいく。

問 大川原峡周辺の整備がなされていない所があるが対策は。

市長 河川部分は県と協議しながら、市も担当課を決めて整備していく。

子育て支援

問 市役所でこれまで父親の育児休暇を取得した職員はいるか。その原因は。

総務課長 今までいない。休暇をとる環境にな

問 3歳児への絵本配布を乳児からの配布にできないか。

市長 総合的に議論を深めて色々な形で支援していく。



まずは絵本から

市道十文字・正部線

問 速度規制が県警へ申請中とのことだったが。

市長 9月4日に市街地以外で2車線の場合、通行規制は難しいとの回答であった。

問 では道路の抜本的な改修はできないか。

市長 市道は悪い路線から改修していく。

問 FM放送で道路の異常を発見したら連絡するように、市民に要請しているが。

市長 小さな穴でも発見したら連絡してもらおう、強化していく。

田舎の願いは
県には届かない

ちょっと
ひとりごと



岩水 豊 議員

ホテル誘致は

市長／誘致のめどなし

問 ホテル誘致の相談はないか。旅館・ホテル施設誘致促進条例及び規則の宿泊定員60人以上・多目的ホール400㎡以上の条件見直しが必要では。

市長 ホテル建設に関する情報は、4事業所あったが、建設までには至っていない。交流人口の増加に宿泊施設の有無が大きく影響するので、条件の緩和は、検討する。

鳥獣被害対策は

問 捕獲実績は。

市長 次のとおりである。

年度 捕獲	29	28	27
イノシシ	398	338	351
タヌキ	546	470	290
カラス	53	6	82
野ウサギ	55	49	6
シカ	37	38	25

問 捕獲報告の簡素化はできないか。

市長 駆除隊からの要望もあり、今後簡素化に向けて協議したい。

水道事業の健全な運営

問 公共水道の普及率は。

市長 市内全域でみると90・4%である。

問 29年度の収益・企業債（借金）はいくらか。一般会計からの繰入額は。

市長 239万円の赤字、借金は15億円、一般会計からの繰入額は約4500万円である。

問 市の水道がなく自分たちで工事管理している集落水道利用者からすれば不公平感がある。

市長 私個人としては、補助金制度もあるので、不公平感はないと考えている。

問 水道管の耐用年数は40年であるが、40年を超えた本管はどれだけあるか。

市長 約55kmある。

問 危機的状況ではないか。計画的な早急な本管の更新を。

市長 詳しい内容を記載した台帳がないので整備中であり、今後本管更新計画を立て対応していく。



桜ヶ丘排水池

市水道を市内全域に

ちょっと
ひとりごと